

Sanko. 北海道

「Sanko.北海道」は産業雇用安定センター北海道事務所からのお知らせです。

札幌市中央区北1条西2丁目1
札幌時計台ビル8F
TEL (011) 232-3853 / FAX (011) 232-1138

就任のご挨拶

厚生労働省北海道労働局

たいら ともひさ

職業安定部長 平 知久 氏

令和8年4月1日付けで北海道労働局職業安定部長を拝命しました平と申します。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



出身は北海道小平町を姉妹都市とする東京都小平市です。大学卒業後に信用金庫に就職したのですが転職して平成13年10月に厚労省へ入省、統計情報部を振り出しに行政人生をスタートしました。労働局勤務は地方研修（半年間のハローワークの窓口勤務）を含めると今回が3回目。福岡（地方研修）、香川、北海道となります。香川は日本一面積が小さく、そして北海道は日本一面積の大きい道県ですので、両労働局の勤務を経験できるのは大変貴重なことと考えています。ちなみに香川労働局内のハローワークは6所1出張所で、うち1所は離島（と言っても高速船で30分の小豆島…）だったのですが、挨拶回りは着任2週目までに3日で終わりました。広大な北海道では考えられませんか。

平成24年の職業安定局地域雇用対策室時代に旭川、美瑛周辺に業務視察に来たのが人生初の北海道で、その後来道する機会がありませんでしたので札幌に来たのも今回が初めてです。今年1～2月に札幌の大雪が度々ニュースで流れていたこともあり、北海道＝雪、札幌＝雪の印象がだいぶ強く、内示をいただいた後は天気予報も気にして見ていたのですが、3月はそこまで降っていないとは言え気温も低いですしきつとあちらこちらに雪が残っているだろうと思い込んで赴任してきましたが、第一印象は「街中に雪がない」でした。一方で桜が咲いているところから来ましたのでまた真冬に戻ったような感覚にはなりました。

このように北海道初心者ですので、当然ながら土地勘ありませんし仕事をする上では道内の地理関係から勉強が必要な状況から始まっていますが、一つずつ足下を固めながら人手不足対策やり・スキリング等による能力向上支援などの山積する課題に対応し、微力ながら北海道の職業安定行政の更なる推進に尽力してまいります。

さて、冒頭で出身は小平市と申しましたが、自宅は父の勤務する社宅でしたので定年退職と同時に母の出身地である岩手県大船渡市に実家に移りました。東日本大震災発生の半年前のことです。震災当時は

多くの事業所が倒壊したり流されたり、休業せざるを得なくなったりといった状況でしたから、産業雇用安定センターにおいてもハローワーク等と連携して被災地域から他地域への出向・移籍のあっせんの実施などを担われていたものと思います。こうした有事の際はもちろんのことですが、有事に限らず産業雇用安定センターとハローワーク・労働局との連携は非常に重要なものと考えております。皆さまとともに、北海道の雇用を支える一員として頑張っていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

北海道事務所では、北海道労働局、ハローワークとともに、離職を余儀なくされる従業員の方々の再就職支援や企業間の出向マッチング支援など、失業なき労働移動の実現に向けて緊密に連携しながら取り組んでいます。

今回は4月1日付けで北海道労働局職業安定部長に着任されました平部長から就任のご挨拶をいただきました。

お忙しいところ、ありがとうございました。



ハローワークプラザ札幌での出張相談開始！

60歳以上のシニア求職者の再就職を支援するキャリア人材バンク事業の登録を促進するため、本年6月から来年3月までの毎週月曜日を基本に、当事務所の職員をハローワークプラザ札幌に派遣して出張登録相談を実施します。

出張相談の実施にあたり、ハローワークプラザ札幌の職員の皆さまには、来所者への周知をはじめ、相談ブースの借用などで大変お世話になりますが、よろしくお願いいたします。

キャリア人材バンク 出張登録相談

無料

60歳～70歳

（在職中または離職後1年以内の方）

お仕事を お探しの方

●実施日： 6月1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)
7月6日(月)、13日(月)、21日(火)、27日(月)
8月3日(月)、17日(月)、24日(月)、31日(月)
9月7日(月)、14日(月)、24日(木)、28日(月)
10月5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)
11月2日(月)、9日(月)、16日(月)、24日(火)、30日(月)
12月7日(月)、14日(月)、21日(月)
1月12日(火)、18日(月)、25日(月)
2月1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)
3月1日(月)、8日(月)、15日(月)、23日(火)、29日(月)

●時間：13時～17時（受付は16時50分まで）

●場所：ハローワークプラザ札幌 5階 相談ブース

ジョブ産 雇 北海道（公益財団法人産業雇用安定センター 北海道事務所）
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目1 札幌時計台ビル8F
TEL 011-232-3853 FAX 011-232-1138

賛助会員様限定の無料WEBセミナーのご案内

8月26日、当センター本部主催の賛助会員様限定の無料WEBセミナーを開催します。

テーマは「～ハラスメント防止に繋がる～アサーティブコミュニケーション」と題して、ハラスメントの基礎知識を確認し、その防止と共に職場・生活での円滑な人間関係づくりや組織力の向上に繋がるアサーティブコミュニケーション（相手を尊重しながら自分の気持ちを伝えるスキル）を学んでいただくことを目的としています。

7月1日から申込受付を開始しますが、1企業様1アカウントとさせていただきます、同封しましたチラシの二次元コードより8月17日までにお申し込みください。



【賛助会員様限定】

無料WEBセミナー

～ハラスメント防止に繋がる～

【アサーティブコミュニケーションセミナー】

※アサーティブコミュニケーションとは：相手を尊重しながら自分の気持ちを伝えるスキル

2026.8.26 水 14:00～16:00 7月1日より申込受付開始

【目的】ハラスメントの基礎知識を確認し、その防止と共に職場・生活での円滑な人間関係づくりや組織力の向上に繋がるアサーティブコミュニケーションについて学びます。

◆カリキュラム

■ハラスメントの基礎知識

- ハラスメントの本質の理解 ○ハラスメントの現状 ○様々なハラスメント ○ハラスメントが及ぼすリスク
- パワーハラスメントの6類型 ○セクシャルハラスメントの2類型 ○マタニティハラスメントの2類型
- 改正労働施策総合推進法について

■アサーティブコミュニケーション

- アサーティブコミュニケーションとは ○アサーティブになるための準備
- 自分自身がアサーティブになる心構え ○3種類の自己表現スタイル ○アンガーマネジメントとの関係
- アンコンシャスバイアスとは 心理的安全性のある職場とは
- 心理的安全性を構成する4つの因子と2種類の言葉

※テキストの事前配布はありません。ご出席いただいた方に後日担当者より配布いたします。
当日は、録音・録画禁止とさせていただきます。内容は一部変更になる場合もございます。

**お申し込みはこちらの
二次元コードから**



【講師】山口 克司 氏
(やまぐち かつし)

公益財団法人
産業雇用安定センター 本部講師

国家資格
2級キャリアコンサルティング技能士
産業カウンセラー

申込方法
二次元コードよりお申し込みください。
お申込みにつきましては、1社1アカウントまでさせていただきます。
申込締切日 2026年8月17日(月)
<https://forms.gle/1Uk251gBndJPw7A>

受講料
無料(賛助会員様限定)

会場
WEBにて実施

■問い合わせ：公益財団法人産業雇用安定センター 事務局(担当：望月)
〒136-0071 東京都江東区亀戸2-18-10
MAIL: sankoseminar@gmail.com



「中途採用拡大コース」が拡充されました！

中途採用者の雇用管理制度を整備し、中途採用者の採用を拡大させたうえで、雇い入れた中途採用者の賃金を雇入れ前と比較して5%以上上昇させた事業主に助成する早期再就職支援等助成金の「中途採用拡大コース」が令和8年度から拡充され、助成額の引き上げや要件が緩和されました。

現在、北海道労働局の職員と共に各企業を訪問させていただき制度の周知・活用に取り組んでいます。

なお、制度の詳細は「北海道労働局職業安定部職業対策課分室 雇用助成金さっぽろセンター」（電話：011-788-2294）あてお問い合わせください。

令和8年度 早期再就職支援等助成金



「中途採用拡大コース」の拡充

助成額	対象中途採用者1人につき 20万円 （上限20人／年度） 成長要件加算 上記の助成額に 10万円 を加算 次のいずれかの要件を満たす場合 ① 経済産業省のローカルベンチマークの財務分析結果がB以上 ② 事業所全体の平均賃金の上昇5%以上
助成対象の 主な要件	・ 中途採用計画の策定・届出(雇用管理制度の整備、採用予定職種・人数を明記) ・ 1人以上の対象者(無期雇用・フルタイム)の雇い入れ ・ 中途採用率の5ポイント以上の増加、または中途採用率が50%以上 ・ 対象者の賃金の5%以上の上昇 ・ 中途採用率の公表(常用労働者300人超の企業等の場合)

■ 助成額の引き上げ

- 1事業所あたり50万円 ⇒ 1人あたり20万円(上限20人／年度)
= 1事業所あたり最大400万円／年度(繰り返し利用可)
- 成長要件加算 1人あたり10万円の加算
(ローカルベンチマークの財務分析結果がB評価以上 または平均賃金の上昇5%以上)
= 1事業所あたり最大600万円／年度(繰り返し利用可)

■ 要件の緩和 (主な改正点)

- 採用人数 **2人以上 ⇒ 1人以上**
- 中途採用の拡大目標 (次のいずれかをクリアすれば可)
 - ・ 中途採用率の増加 **20ポイント以上(過去3年との比較) ⇒ 5ポイント以上(前年との比較)**
 - ・ 年間の中途採用率(新設) **50%以上**

【助成金支給までの流れ】

・ 中途採用計画の策定
・ 中途採用率の公表(常用労働者300人超の企業等の場合)

↓

中途採用計画を労働局に届出

↓

・ 中途採用者の雇用管理制度の整備
・ 対象となる中途採用者の雇い入れおよび賃上げ
・ 中途採用の拡大

↓

助成金支給

令和8年4月 北海道労働局

北海道医師会様への協力依頼

5月21日、一般社団法人北海道医師会様を訪問し医療機関への当センターの活用にかかる周知の協力を依頼しました。

近年、病院・クリニック等の医療機関の廃業・倒産が増えつつあり、全国的に当センターへの離職従業員の再就職支援依頼が増えていることから、昨年に続いて協力依頼を行ったものです。

会員となっている開業医や勤務医約8,000人の皆さまに、当センターホームページURLや会社紹介動画(2分)の二次元コードの周知をお願いしました。

医療機関の皆さまには、人手不足や離職する従業員の再就職支援など、人材に関するご相談がありましたら、当事務所までご一報ください。

賛助会員入会のご案内！

会費；1口/年額1万円

- ◇特典①；機関紙「かけはし」の無料配付
- ◇特典②；人材情報(求職情報リスト)の無料配付
- ◇特典③；Sankoセミナーの賛助会員価格
- ◇特典④；職員の定期訪問による人材に関するご相談受付 等々